

金澤北ロータリークラブ



「空」 白鳥路

矩 幸成（かね・こうせい） 明治36年～昭和55年／1903～1980

金沢市に生まれる。旧姓河村。昭和5年東京美術学校彫刻研究科修了、北村西望に師事。大正15年第7回帝展に初入選、以降連続入選を重ねる。昭和19年金沢へ帰り、21年金沢美術工芸専門学校の設立に尽力、26年大学へ昇格とともに教授に就任、44年退官して名誉教授となる。同年日展内閣総理大臣賞受賞。日展評議員。

午年への抱負



濱井弘利

私も遂に還暦を迎える事になりました。無我夢中で四十を過ぎ人生の折り返し点を過ぎた時に会社設立にこぎつきました。いろいろな苦勞を重ねながら今日までやって来ました。仕事に於いては 誠実な仕事・正直な仕事だけを考えて来ました。勿論失敗も数多くありました。今はそれで

良かったのだ と思うようになりました。

最近 注目を浴びている 陰陽師と云うのがあります。有名な平安の安倍晴明の流を汲む 十二神将の占いによると、私は今年白虎というのに当たるそうです。それには「焦りは禁物・押し寄せる情報に左右されず落ち着いて長期的な発展を考えると良い・新年早々入ってくる話は疑ってかかるべき・落とし穴に用心したい・蓄積をフルに活用して吉となります。」と 大変な事が書いてあります。当たるも八卦 当たらずも八卦と云いますが、ドキリと致します。落ち着いて今後の長期的な発展を考えよう と還暦を迎える自分に相応しく 又 還暦とは そういう歳なのかも知れないと考えさせられるものがあります。若い頃は還暦と云うと随分年寄りのイメージを持って居りました。実際の所 若白髪だと思っていたのが、何時しか本当の若白髪になりだし随分経ちました。人間五十年と云った言葉はよく聞かれますが、戦国時代だったら充分大往生だったと思います。人生八十年としてもあと二十年はゆうに有る訳です。この身体を少しでも永く持ち続けて行く事が

出来れば、第二の人生を楽しむ時間は十分に有ると思っています。

小泉首相は 誕生日の抱負を 千利休の和歌「稽古事は一より習い十を知り、十より還る元の其の一」と云って「初心に返り一から頑張ります」と云っておられましたが、兎も角 私もおとなしく引つ込む気持ちも御座いません。四十代の頃は六十位になったら のんびりお爺ちゃんらしい生活をしようかな なんて思っていました。仕事に追われ、子供が成長して充足感と老いが同時にやって来た頃、可愛い孫が生まれて、元気を無くしている暇ありません。老いて益々盛んなるべし。更に気力のある充実した人生を送りたいものです。遊び心の足りない私は経験豊富な皆様方に いろいろ教えて頂きたいと思っています。

人の寿命は哺乳類の中で最も長いそうです。小さい動物より大きい動物が長生きです。象や鯨で60年から80年、ずっと小さい人間はずいぶん長生きになりました。一説によれば体重に比べ脳みそが大きいほど 寿命が長いそうです。私の場合 脳は兎も角 がかい面構えをしているので長生き と 勝手な解釈をしています。又 人間は前向きに考える事で、何時でも新しい人生を始められるものだと思います。木嶋先生が結婚式のスピーチで「20代30代はラブラブ、40代は我慢 我慢、50代は諦め、60・70になってはじめて感謝 感謝」と話されました。これからの人生自分なりの夢を持って 焦らずに感謝 感謝の気持ちで出来るだけゆっくりゆっくり降りて行きたいナ と思っています。



米山燹学生 ワン イン 王 穎

未病の医学

未病とは、健康ではないが、といっちはっきりした病気にかかっているわけではない状態で、病気の前段階或いは半健康な状態と定義できる。元来、古代中国に由来する言葉である。西洋医学的には、境界域にある糖尿病や高血圧、高尿酸血症や高脂血症、肥満、脂肪肝なども未病といえるかもしれない。さらに、無症候性キャリアも未病といえる。未病は、生活習慣、老化、環境問題などと密接に関連して起こってくる。すなわち、もともと現代的な社会現象として未病をとらえることができる。医療

の最終目的は病気の治療（治療医学）より未病の治療（治未病：養生医学）にある。このためには未病の検出法の開発が必要とされる。また、未病対策として食事指導、節酒、禁煙、運動などが重要である。さらに、これらを補完するものとして健康食品、漢方、鍼灸などがある。未病対策でもっとも重要なのは医療関係者や一般の人々に対する教育である。

「私 の 名 刺」



萩原啓介 (はぎわら けいすけ)

S23.5.13生

三井住友海上保険(株)金沢支店長
職業分類：損害保険

会社が10月1日に合併しまして、三井住友海上保険(株)となり、平野の後任として赴任しました。萩原啓介です、宜しくお願いします。萩原の字が萩原と時々間違えられます。

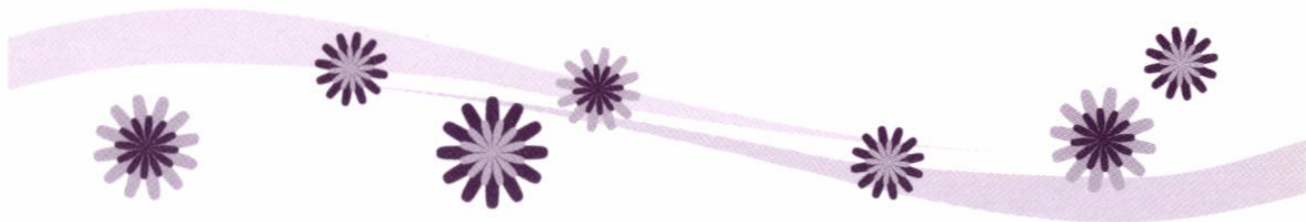
生れは静岡市です。前任地も静岡で、家建てたら異動となりガッカリでしたが、赴任地が金沢なので喜んでいきます。金沢へ来て、ポーッとしているのが少しは凛々しくなるかと期待しています。

単身赴任を6年半しましたが今回は女房が一緒に助かっています。単身赴任6年半は生活のリズムや自由時間の

問題でじっくりいきませんでした、ようやく修整できました。

静岡では1年間毎朝5時に起きて1時間、近くの山の中を走っていました。冬は懐中電灯を持って軍手をして走りました。毎朝同じ人達とすれ違いますが。道は獣道に近く、アップダウンも激しく、一度は転んでメガネは割れるし顔面血だらけになった事もありました。異動が決まって深夜までの飲み会も多くなり、走るのはやめました。金沢は朝薄暗く、雨も多いので走っていません。もともと太りやすい体質と、出された物は残さず食べる性格と、金沢という美味しい物が多い場所の三重苦で、ベルトの穴が移動しています。又 誘われたら断れない性格的虚弱体質(身体は強い)なので、これからは是非、公私共々お付き合い宜しくお願い致します。

..... 大場松魚先生の“十回シリーズ講話” 3月14日に変更になりました。



ニコニコボックス

2月14日

金沢東RC 田中孝司君

本日メーカーキャップをさせていただきます。

百万石RC 飯野健志君

毎度お邪魔しています。先週の大場先生の講話はさすがでした。傾聴致しました。

合田君、卯野君、乙村君

講師に、玉穎さんをお迎えして。宜しくお願い致します。

越田君 18カ年皆出席顕彰を受けて。

中田(秀)君

誕生日プレゼントに、美しい花束が届きました。有難く受け取りました。

磯野(進)君

久しぶりに出席出来ました。体調も落ち着きました。これからも宜しくお願いします。

中谷君 孫が金大付属高校に合格しました。

合計 20,000円(累計 1,715,000円)

※会員作品展よりのニコニコ91万円を含む

2月21日

合田君、卯野君、渡邊君

講師に下郷稔先生をお迎えして。今回は第6回目の講話となりますが、宜しくお願いします。

山上君、竹中君

ようやく門前の自宅が完成致しました。能登にお越しの際は、一度お立ち寄り下さい。いろいろのある、うるし塗りの能登風な日本建築となっております。

河口君 誕生祝、ありがとうございます。

合計 16,000円(累計 1,731,000円)

I.M 「奉仕の実践 情報交換」

2001～2002年度 国際ロータリー第2610地区 石川第1分区 都市連合会 (INTERCITY MEETING) が野々市ロータリークラブのホスト役により、金沢国際ホテルにおいて、430名と言う多くのロータリアンの登録により盛大に開催されました。

今回は2610地区 石川第1分区の全13クラブによる奉仕の実践発表と言う形式により各クラブの報告者が限られた時間の中、コンピューター・スライド・ビデオ等を利用して熱のこもった発表が行われ良い情報交換の場になりました。

当日は、社会奉仕委員長と言う事でクラブを代表して発表する勉強の機会を与えて頂いた事は、私にとって良い経験になりました。この場を借りて北クラブの皆さまに厚く御礼申し上げます。

今回の発表は、幾つかの継続事業と新規事業の中から「介助犬」を選び内容は下記の通り

- ① 事業企画にいたる経緯と介助犬の機能と役割
- ② ビデオによる介助犬の紹介 とさせていただきます。

内容的には、十分な発表ではなかったかもしれませんが、今後生きて行く上において100%事故はありえないと言い切れないのが現実です。その中で、一人でも多くの肢体不自由の方が「介助犬」を利用する事で社会参加する事が出来、自立して行ける事が出来れば、素晴らしいことではないでしょうか。

今後、これを機会に介助犬の啓蒙・育成・普及活動が継続発展して行く事が出来れば嬉しく思います。

※米国で介助犬使用者の集まる学会が行われた時、介助犬使用者はレストランにごく自然に入る事ができ、他の客は目が合うと「いい犬ですね」とさりげなく挨拶をするそうです。この様な話を聞くと、いつか日本でもこの様に介助犬がごく自然に社会に溶け込んでいる様子が見られる様になれば良いと思います。

社会奉仕委員長 上野雅司記



第1391回例会

◆2月14日(木) 雪 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話

米山奨学生 王 穎氏
「未病の医学」

2. 出欠

出席 52名 欠席 21名 出席率 71.23%
ビジター 10名

3. 来訪者(敬称略)

金沢東RC 田中孝司
金沢西RC 荒川勝治 赤星輝明
金沢南RC 中谷啓一 町 寿 石橋英行
新保弾次
香林坊RC 四十万谷正久
百万石RC 飯野健志 谷伊津子

4. 幹事報告

- 2002～2003年度 国際ロータリーテーマ
Sow the Seeds of Love
慈愛の種を 播きましょう

第1392回例会

◆2月21日(木) はれ 12:30～13:30 松魚亭

会 長：合田 昌英 S A A：内山 正義
会長エレクト：佃 一成 会 計：畠 善昭
副 会 長：米澤 修一 広報委員長：乙村 舜吉
幹 事：卯野 正博 会 員 数：75名
副 幹 事：玉田 善明 クラブ設立：昭和48年10月3日

1. 講話

兼六園管理事務所参与 下郷 稔氏
「宝暦の大火」と治脩による整備」

2. 出欠

出席 49名 欠席 24名 出席率 68.06%
ビジター 6名

3. 来訪者(敬称略)

金 沢RC 橋本一次 村上憲一 横山英勝
金沢西RC 山口 博
金沢南RC 松本 要
百万石RC 飯野健志

4. 幹事報告

- ロータリーレート変更 1 \$ 122円→130円

理 事 会 報 告

2月14日(木) 出席者 19名

◆半期決算報告

承 認

◆京都洛北RC友好訪問決算書報告

承 認

◆その他

- 清水忠会員 退会

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30

TEL<076>252-2271 FAX252-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内

TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。